

施設規模について

(1) 現状

- ◆整備基本計画における施設規模は最大 130 t /日である。

(2) 課題

- ◆審議会から、計画ごみ処理量を考慮すると施設規模が過剰である。
- ◆施設規模の検討にごみ処理量の推計の整理が必要である。
- ◆広域支援処理量及び民間処理事業者への受入量等の不確定要素を整理する必要がある。

(3) 対応方針

- ◆想定ごみ処理量を基本として、運転管理、発電等を考慮したうえで1日あたり処理するごみ量の施設規模に対する割合（以下、「平均運転率」という）を確保した焼却施設規模を選択し対応する。
- ◆不確定要素への対応は、運転日数を 268 日以上とすることで対応する。

(4) 審議事項

- ◆施設の適正な稼働のための条件として、施設規模に対しての平均運転率について
- ◆計画・設計要領によらず実際の施設運営で可能な稼働日数について